



ねこ SAPO 通信 発行: 長根っ子サポートステーション

令和3年度第7号

発行:長根っ子サポートステーション ねこ SAPO コーディネーター

柳田 井澤

「ねこ SAPO 通信」 バックナンバー

活動再開と共に新たな活動も…

t...

<飼育ボランティア活動>



2 年生の T くんです。いつもジャンプ にエサをあげてくれています <ねこ丸隊>





お行儀良くO付けを待っています。





素敵な距離間ですね。 <保健室ボランティア>



安心な空間をありがとうございます。

頼りになるお助け隊の皆様が、長根小に戻って来て下さいました。

コロナによる緊急事態宣言で、室 内でのボランティア活動が制限される中、いつでも活動再開できるよう に、いつも準備をして下さっていた 各種ボランティアの皆様が、お助け 隊として戻って来て下さいました。 やっぱりいいですね~。皆様の温 かいまなざし、明るい笑顔、元気な 声。ながねっ子にはなくてはならない存在です。そして、私たちボランティア側も、ながねっ子からもらえるパワーが元気の源になり、やる気・ 活力となっています。

新たな活動として「家庭科ボランティア」、今年度最初の活動となりましたPTA環境部による「資源回収ボランティア」、そして従来からの「ねこ丸隊」、「図書ボランティア」、「保健室ボランティア」、「飼育ボランティア」の皆さんの活動を少しずつではありますが、紹介させていただきます。また、「引率ボランティア」さんのご紹介は来月に載せさせていただきます。ます。



ボランティアの皆さんと、ながねっ 子の自然な触れ合い、微笑ましい触 れ合い、素敵な時間の流れなどが感 じられます。

<資源回収ボランティア>





皆様のご協力により、スムーズに作 業を終えることが出来ました。

<家庭科ボランティア> -------



初活動です。5 年生の手縫い、6 年 生のミシンとお手伝いいただきました。「もっと時間があるといいね」と 心強いお言葉をいただきました。

<図書ボランティア>



本の貸出以外に、書籍の分類、整理、修繕にご尽力いただいております。